

# 「保健師・看護師等全国研修会」

## 開催要領

### 1. 目的

本研修会は、保健事業に携わる専門職を対象に、専門的知識を活かした戦略的・効果的な保健事業の展開に向けた知識の修得と技術の向上を目的とします。

### 2. 開催期日・会場

日 時：【1日目】

令和7年2月6日（木）研修 13:00～17:00 情報交換会 17:10～19:00

【2日目】

令和7年2月7日（金）研修 9:50～16:30

会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川

〒108-0074 東京都港区高輪 4-11-16 京急第 11 ビル 6 階

### 3. 参加対象者

- 健保組合もしくは健保組合に加入の事業所に所属する保健師・看護師・管理栄養士
- 都道府県連合会共同設置保健師
- 2日間を通して受講できる方

### 4. 参加募集人数

150名 ※申し込みが定員を超えた場合、以下の2段階で決定させていただきます。

- ① 各健保組合（本部・支部および加入事業所を1組合として）1～2名とする。
- ② 健保組合に所属する保健師・看護師・管理栄養士を優先する。

### 5. 申込受付期間

令和6年12月2日（月）～令和6年12月20日（金）

### 6. 参加費

22,000円（税込）

- 資料代および情報交換会費（1日目）、昼食代（2日目）を含む
- 宿泊先は各自ご手配ください。

## 7. 申込みから当日までの流れ

- 申込み
  - ① 健保組合所属の方は、健保連イントラネット「各種研修会申込み」から申込ください。
  - ② 事業所所属の方は、健保組合へ連絡し、①と同様の申込みをお願いします。  
また、備考欄へ請求書作成に関する宛先、宛名をご記載ください。
  - ③ メールアドレスは、研修参加者のアドレスをご記入ください。
  
- 参加決定通知と参加費の支払い
  - ① 12月23日（月）『参加決定通知のご連絡』がメールで研修参加者へ届く
  - ② 12月27日（金）頃、『請求書』が健保組合、あるいは事業所宛に郵送で届く
  - ③ 翌年1月27日（月）までに指定口座宛へ振込をお願いします。

## 8. 研修内容

詳細は、別紙プログラムをご参照ください。

## 9. 注意事項

### ●本研修会の著作権について

本研修会における講義テキスト内容は、すべて主催者と講師のものです。講師の人権や著作権を守るためにも許可のない録画、録音、撮影、およびテキストの転用、掲載、撮影、二次配布等を固くお断り致します。また、これらに反する行為が明らかになった場合は、法的手段を用いて調査することがありますので、同意の上、申込をお願い致します。

### ●個人情報の取扱いについて

参加申込みの際にいただいた情報については、健保連本部が責任をもって管理し、本研修会を的確に開催・運営するために使用します。また、健保連本部の事業に関して機密保持契約をしている場合に限り、第三者に開示する場合があります（委託業者、運送業者、金融機関等）。

以上

担 当：健康保険組合連合会 組合サポート部保健事業グループ

E-mail:hokenshidou@kenporen.or.jp

TEL: 03-3403-0947

# 保健師看護師等全国研修会 プログラム

日程：令和7年2月6日(木) ～ 2月7日(金)

会場：TKPガーデンシティPREMIUM品川 6階

2月6日

12:00～ 受付開始

12:50～ オリエンテーション

13:00 ～ 13:30 (30分)	【 開講 】 (仮) 健保組合の保健事業を取り巻く環境 健康保険組合連合会 理事 秋山 実
13:30 ～ 14:00 (30分)	【 講義 】 (仮) 医療DXについて 厚生労働省医政局参事官(特定医薬品開発支援・医療情報担当) 付医療情報室 室長 新畑 覚也
14:00 ～ 14:30 (30分)	【 講義 】 (仮) 民間PHRと健康経営について 経済産業省ヘルスケア産業課 課長 橋本 泰輔
15分休憩	
14:45 ～ 15:30 (45分)	【 講義 】 (仮) これからの保健事業と分析評価について 東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授/自治医科大学 客員教授 古井 祐司
15:30 ～ 17:00 (90分)	【 パネルディスカッション 】 発表20分×3事例=60分 質疑討議30分 テーマ：PFS(成果連動型民間委託契約方式)を導入した保健事業 ※ 事例発表3組合、調整中
情報交換会会場：5階へ移動	
17:10 ～ 19:00 (110分)	情報交換会

2月7日

9:00～ 受付開始

9:50 ～ 10:50 (60分)	【 講義 】 (仮) ヘルスプロモーションのためのヘルスリテラシー 聖路加国際看護大学大学院看護学研究科 教授 中山 和弘
10分休憩	
11:00 ～ 12:00 (60分)	【 講義 】 (仮) 治療と仕事の両立支援 ～ 健康保険組合にできること ～ 東海大学医学部看護学科 客員教授 錦戸 典子
昼食休憩(60分)	
13:00 ～ 14:00 (60分)	【 講義 】 (仮) データを活用したライフスタイルとメンタルヘルスとの関連 順天堂大学医学部 総合診療科学講座 教授 矢野 裕一朗
15分休憩	
14:15 ～ 15:00 (45分)	【 講義 】 (仮) データから見える若年層から始める健康支援の必要性 東京大学大学院薬学系研究科医療政策・公衆衛生学 特任准教授 五十嵐 中
15:00 ～ 16:30 (90分)	【 パネルディスカッション 】 発表20分×3事例=60分 質疑、討議30分 テーマ：40歳未満のデータを活用した保健事業 ※ 事例発表3組合、調整中
16:30～	【 閉講 】 アンケート